

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科】

13	人間社会の理解(3) 自己分析の結果及び自己表現と業界及び業種や職種について学ぶ②。	プレゼンテーション	発表、討議を行う。発表、討議を踏まえ、内容について各自で整理する。「福祉心理学専門演習Ⅲ」に向けて学習目標をたてる。	6			
14				6			
15	総括を行う。	講義・演習	これまでの授業内容を各自で整理する。	10			
試							
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	0	60	0	40	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	5	0	5	10
	思考・推論・創造する力	0	0	5	0	10	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	5	0	5	10
	発表・表現伝達する力	0	0	25	0	0	25
	コミュニケーション力	0	0	10	0	5	15
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	10	0	5	15
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
成果発表	①	✓	3種の発表会において、求められる課題テーマに応じて、現代社会の諸問題に関する心理学的知識を踏まえた上で、自ら発見・思考した内容をコミュニケーション豊かに表現する発表となっているか、その内容や技術などについて総合的に評価する。				発表後に講評及び解説、さらに以後の講義で成長に必要な取り組み課題を指摘する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
その他	①	✓	発表会の準備及び持続的な修正に対して真摯に取り組み、各ゼミ内における発表予行でも必要十分なグループ検討への参画を担える積極的な意欲・態度について、総合的に評価する。				ワークに関しては各自にコメントを付し返却する。授業内で講評を行う。発表後に講評及び解説や補足の講義を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	なし						
実践的授業の内容	該当せず						
そ の 他	瀧口、鈴木、高田クラスが開講される。学生は必ずいずれかの担当教員のクラスに所属すること。生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。教員が示す授業方法を遵守すること。従わない場合対面授業の参加を認めない場合もある。						